

毎月勤労統計調査地方調査結果[福岡県]の概要(平成17年1月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間は減少
- ・ 常用労働者数はほぼ同じ

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で268,721円、前年同月比2.1%の増となった。(規模30人以上では302,350円、1.0%増)

(1) 所定内給与

全規模 232,000円、1.8%増
規模30人以上 256,735円、0.2%減

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模 248,092円、1.3%増
規模30人以上 278,333円、0.2%減

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
金融・保険業 14.8%増、電気・ガス・熱供給・水道業 10.9%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
複合サービス事業 3.9%減、教育、学習支援業 3.7%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模 20,629円 12.2%増
規模30人以上 24,017円 19.3%増

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模 2.6%増

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で143.3時間、前年同月比0.4%の減となった。(規模30人以上では146.8時間、0.4%増)

(1) 所定内労働時間

全規模 133.9時間、0.2%減
規模30人以上 135.8時間、0.6%増

(2) 所定外労働時間

全規模 9.4時間、4.0%減
規模30人以上 11.0時間、1.8%減

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
金融・保険業 10.2時間、45.7%増
教育、学習支援業 6.6時間、34.7%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
不動産業 2.8時間 39.1%減
建設業 9.8時間 19.6%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,579,242人、前年同月比0.1%の増となった。

そのうち、パートタイム労働者は430,220人で、27.2%(男性労働者のうち12.5%、女性労働者のうち45.3%)を占めており、この比率は前年同月から0.4ポイント増加した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業 66.6%
卸売・小売業 42.4%
複合サービス事業 32.2%

*注意 ・増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。